



名古屋社労士探究会 大交流会2013

2013. 9. 27

わたしの勉強法とオススメ図書

わたしの勉強法

小野田さん・佐野さん・久松さん
平野さん・山本さん

(五十音順)

わたしの勉強法 小野田理恵子さん

①メルマガ購読 日本法令「S J S Express」(週1)

「最近の動き」のコーナーで、1週間内に発表された統計データや改正動向などをチェック。量的にコンパクトな情報なので、セミナーの準備の一環でサッと目を通すのに適しています。

②メルマガ購読 菅野美和子さん「知っておきたい年金の話」(月1)

社労士の菅野さんは、年金を中心としながらも社労士業務全般に携わっておられるので、記事の内容は、年金と絡めた社会保険、雇用保険、給与計算等にも及び、事例に基づく内容なので、とてもわかりやすく参考になります。年金記録問題以来「社労士は年金の専門家」との認識を持つ人も多く、個人の開業社労士は「私は年金は全くわかりません。」とは言い辛いので、最低限の知識を保つことは必要ではないかと思います。

③同時期に資格を取得したメンバーで、7年間にわたって月1の情報交換会(全88回)を開催。

私の場合、講師デビューする前にメンバーに何度か練習台になってもらいました。現在は活動を休止していますが、各メンバーの専門分野は様々なので、今でも何かあると連絡を取って相談し合っています。そうした意味で「名古屋社労士探究会」への参加は、特に資格取得後間もない方にとっては、たいへん有意義ではないかと思います。

わたしの勉強法 佐野直子さん

①労務士としての専門情報収集（最低限必要なこと）
ビジネスガイド等の専門誌の定期購読

②仕事を行う上での必要な勉強

（１）仕事を取りに行くための知識・スキル

マーケティング（web活用も含む）、営業スキル（コミュニケーションスキルも含む）や一般常識（新聞の購読）等の勉強が必要だと考えます。

（２）仕事を早く正確に行うための知識・スキル

パソコンの知識（特にデータベースの考え方やマクロ）やトヨタ生産方式やバリューエンジニアリング等の考え方は非常に参考になると考えます。

わたしの勉強法 久松一規さん

①県内外を問わず、セミナーをよく受講

- ・ 受講内容を自分なりにまとめ、できるだけ早めにアウトプットしています（クライアントへの提案書など）。
- ・ 交流会があればできるだけ出席し、横のつながりを持つようにしています。

②facebook、Googleアラート、ニュースリーダーの活用

- ・ 気になる用語、ホームページ、ブログを登録し、定期的にチェックしています。

③定期刊行物の内容チェック

- ・ 労働新聞、ビジネスガイド等を購読し、旬な内容の把握漏れを防いでいます。

わたしの勉強法 平野匡彦さん

- ①日本法令のビジネスガイドを読んでいます。
- ②MBC(※1)のセミナーに適宜通っています。
- ③LCG(※2)のセミナーに積極的に参加しています。
- ④LCG(※2)提供の情報を見ています。

- ⑤中小企業家同友会という異業種の経営者ばかりの勉強会に所属し、世の中の社長は何を悩んでいるか、どのように解決したのか、生の声を聞きヒントを得ています。

※1・・・名南ビジネスカレッジ（MBC）。人材育成のための実践的な講座を、年間カリキュラムとして企画している株式会社名南経営コンサルティングが行っている企業向け合同研修。

※2・・・日本人事労務コンサルタントグループ（LCG）。人事労務という切り口から、企業とそこに集う人々の成長発展に資することを目的とした、社会保険労務士の集団。

わたしの勉強法 山本晃大さん

①「名古屋社労士探究会」に積極的に参加しています。

②興味のある分野のセミナーは時間が許す限り参加するよう心がけています。

③本は時間（電車やちょっとした待ち時間など）があれば読んでいます。
カバンの中、車の中に常に1冊は入っています

④車で移動することが多いですが、時間がもったいないので、業務に関するCDを聞いたりしています。

オズト書籍

小野田さん・佐野さん・久松さん
平野さん・山本さん

(五十音順)

オススメ書籍 大津章敬さん

①労働法全般

書籍名 : 新版 新・労働法実務相談(労政時報別冊)

出版社 : 労務行政研究所

417問のQ&A形式で労働法全般をまとめられた本。

この本は何と言っても質問が実践的で良い。この一冊を徹底的に勉強すれば、企業の労務管理のかかなりの範囲に 対応できるレベルになること確実。

②人事・キャリア

書籍名 : キャリアショック (高橋俊介)

出版社 : 東洋経済新報社

慶応SFCの高橋先生が人事コンサルタントからキャリアの研究者に転身した際に出版した名著。出版から13年が経過しているが、いまでも示唆に富んでいる。

オススメ書籍 大津章敬さん

③労務管理

書籍名 : 日本一分かりやすい！人事労務管理相談室
著者 : 大津章敬・宮武貴美
出版社 : 日本法令

会話形式で労務管理の基本を解説する大熊ブログを単行本化したもの。実務でよく問題になるポイントを網羅しており、また会話形式であるため、社労士としてどのように説明をすればよいかもわかる実践的な内容。

④業務戦略

書籍名 : スゴイ社労士が教える戦略的仕事術
著者 : 社労士サミット実行委員会編著
(大津章敬ほか24名)

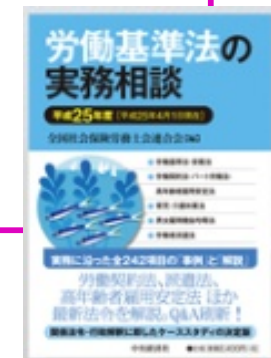
社労士には様々な生き方があることがよく分かる。東京を中心にいま最前線で活躍している。社労士が多く登場しており、来年探究会でお招きしている3名（小岩社労士、佐藤社労士、桑原社労士）も登場している。

オススメ書籍 小野田理恵子さん

【書籍名】

社会保険の実務相談・労働基準法の実務相談・労働保険の実務相談

著者 : 全国社会保険労務士連合会【編】
出版社名 : 中央経済社



【書籍の概略】

- ・ 3冊シリーズで、社労士業務全般に渡った具体的な相談事例が、Q & A方式で紹介されている。
- ・ 参照条文、判例、通達、行政解釈についても適宜記載がある。

【おすすめする理由・ポイント】

- ・ 基本的な知識の確認に役立つ。
- ・ 実際にお客様から受けそうなQが多い。

オススメ書籍 小野田理恵子さん

【書籍名】

リスク回避型 就業規則・諸規程作成マニュアル

著者 : 森紀夫・岩崎仁弥共著
出版社名 : 日本法令



【書籍の概略】

タイトル通り。CD - ROM付き

【おすすめする理由・ポイント】

- ・この本に限るわけではないが、初めて就業規則を作るときは、何かひとつ土台になるひな型を決めて、それに足したり引いたりして作っていくと取り掛かりやすいのではないかな。
- ・私の場合はこの本からスタートし、その後、数をこなすうちに自分のオリジナルのひな型が徐々に出来上がっていった。

オススメ書籍 山本晃大さん

【書籍名】

最新重要判例200 労働法

著者 : 記載なし
出版社名 : 弘文堂

【書籍の概略】

重要判例が200掲載されている。

【おすすめする理由・ポイント】

判例数は200と多めだが、学説の解説が少なく、1判例当たりのページ数は判例百選の半分。多くの判例を効率よく(広く薄く)押さえることができると思う。

オススメ書籍 山本晃大さん

【書籍名】

人事評価 着眼点シート

著者 : 野原茂 監修 楠田丘
出版社名 : 経営書院

【書籍の概略】

楠田式の職能資格制度における評価の進め方と、評価項目の項目別の着眼点(具体的な行動)が記載されている。

【おすすめする理由・ポイント】

項目ごとの着眼点がたくさん書かれているので、考課表の作成やその後の評価、考課者訓練などでとても参考になる。

オススメ書籍 山本晃大さん

【書籍名】

「ついていきたい」と思われるリーダーになる51の考え方

著者 : 岩田松雄
(元スターバックスコーヒージャパン株式会社CEO)

出版社名 : サンマーク出版

【書籍の概略】

グイグイ引っ張っていくタイプのリーダー像ではなく、周りの信頼を勝ち得ながら推されてリーダーになるというタイプのリーダー像について書かれている。

筆者自身の経験から、具体的な行動を取り上げて考え方が解説されている。

【おすすめする理由・ポイント】

判例数は200と多めだが、学説の解説が少なく、1判例当たりのページ数は判例百選の半分。

多くの判例を効率よく(広く薄く)押さえることができると思う。

オススメ書籍 山本晃大さん

【書籍名】

『労働基準広報』 『ビジネスガイド』

著者 :
出版社名 : 労働調査会 日本法令

【書籍の概略】

その時々 の話題について、社労士の必要とする情報が掲載されている。

【おすすめする理由・ポイント】

基本書には無い、その時々 のホットな情報が詳しく載っている。
時事ネタは押さえておく必要があるので必ず購入 (読んでいるかは...) している。

オススメ書籍 平野匡彦さん

【書籍名】

採用から退職までの法律知識

著者 : 安西愈 (あんざいまさる)
出版社名 : 中央経済社

【書籍の概略】

人を雇用した際に生じうる悩みについて、どのように法的に対応すべきかが記載されている。

【おすすめする理由・ポイント】

労働法の分野で悩みがちな内容について判例を踏まえ非常に分かり易く記載されている。

オススメ書籍 佐野直子さん

【書籍名】

ザ・ゴール

著者 : エリヤフ・ゴールドラット
出版社名 : ダイヤモンド社

【書籍の概略】

機械メーカーの工場長である主人公のアレックス・ロゴを中心に繰り広げられる工場の業務改善プロセスを主題にした小説。本書は小説ではあるが、その内容は恐ろしいほど実践的で、会計情報の正しい見方や落とし穴、「効率化」の陰に隠された諸問題を浮き彫りにする。魅力的なストーリーの中に複雑な業務改善のノウハウがわかりやすい形で盛り込まれており、ビジネスパーソンやマネジャー必読の内容である。(amazonの紹介文より)

【おすすめする理由・ポイント】

労働法の分野で悩みがちな内容について判例を踏まえ非常に分かり易く記載されている。

オススメ書籍 久松一規さん

【手続き実務】

書籍名： 社会保険のてびき (社会保険研究所)

～おすすめポイント～

社会保険の仕組み、給付内容、手続方法の解説書
根拠部分も細かく記載されているため、手引書としては充分活用可能。

【労働法】

書籍名： 労働法 (菅野和夫・弘文堂)

～おすすめポイント～

- ・労働法の考え方の基本書
- ・労働法について、辞書のような使い方が可能。

書籍名： 労働基準法 労働法コンメンタール 上・下
(厚生労働省労働基準局編・労務行政)
労働基準法解釈総覧
(厚生労働省労働基準局編・労働調査会)

～おすすめポイント～

- ・労働基準法の行政解釈を中心とした実務書
- ・クライアントからの質問や事案の根拠を確認する際には必須。

オススメ書籍 久松一規さん

【人事制度】

書籍名 : 人材マネジメント論 (高橋俊介・東洋経済新報社)

～おすすめポイント～

- ・人材マネジメントの枠組みの全体を網羅
- ・人事制度の全体の流れを把握するには最適な書籍

【労働法】

書籍名 : 労働時間管理完全実務ハンドブック
(岩崎仁弥・森紀男・日本法令)

～おすすめポイント～

- ・労働時間制度全体の解説書
- ・難解な労働時間制度がわかりやすく記載されており、事案対応

書籍名 : 医療機関の人事・労務管理ハンドブック (服部英治・日本法令)
飲食チェーン店の人事・労務管理と就業規則 (小松潤一・日本法令)

～おすすめポイント～

- ・各業種に合わせた対応内容や事例が記載
- ・様々な業界の労務管理方法が業種別に発行されており、初めて対応する業界の場合、事前に勉強しておくには最適な内容

オススメ書籍 久松一規さん

【その他】

書籍名：「営業ゼロ」でも年商2,000万 稼げる社労士の集客術
(井寄奈美・日本実業出版社)

～おすすめポイント～

- ・事務所コンセプトの作り方や展開の仕方が記載
特にインターネット活用法や人脈の作り方のように、事業展開の仕方が非常に参考になる。

【雑誌】

労働新聞 (労働新聞社)

～おすすめポイント～

- ・労働行政情報の最新動向や実務事例が豊富。
- ・毎週発行されるため、最新の動向をいち早く知ることが可能。